

別紙

企画県土警察常任委員会資料

(平成23年5月20日)

- 3 航空自衛隊美保基地における機種変更等に係る事前協議の申し入れについて
【企画課】・・・・・・・・・・1ページ
- 4 東日本大震災鳥取県被災者受入支援総合相談窓口の相談受付状況について
【移住定住促進課】・・8ページ

企画部

航空自衛隊美保基地における機種変更等に係る事前協議の申し入れについて

平成23年5月20日
企 画 課

このことについて、次のとおり、中国四国防衛局から事前協議の申し入れがありましたので報告します。

- 1 日時及び場所 平成23年4月27日（火）午前9時～9時20分、県庁内
- 2 来 訪 者 中国四国防衛局企画部長、航空自衛隊美保基地副司令 ほか
- 3 対 応 者 鳥取県企画部長
- 4 内 容 航空自衛隊美保基地における次期輸送機C-2（仮称）への機種変更等に係る事前協議の申し入れ（文書手交）

5 現在の状況

○県として、国（中国四国防衛局）に対して確認が必要な事項を照会しているところ。

【主な確認事項】

- ・ 配備に関すること（C-2配備計画、C-1退役計画 等）
- ・ 性能・諸元に関すること（安全性、騒音、飛行ルート・高度 等）
- ・ 美保基地に関すること（美保基地の位置づけ、運航回数 等）
- ・ 関連施設整備に関すること（施設整備計画 等）
- ・ 米子鬼太郎空港に関すること（民航機運航への影響 等）

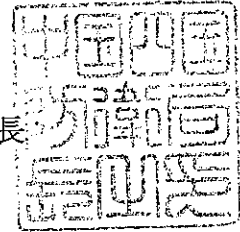
○今後、国（中国四国防衛局）の回答を踏まえ、地元両市への意見照会について検討する。



中防第2529号
23.4.27

鳥取県知事 殿

中国四国防衛局長



航空自衛隊美保基地における次期輸送機C-2（仮称）への機種変更等について（協議）

航空自衛隊美保基地（以下「美保基地」という。）の運用につきましては、平素より多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昭和48年度から美保基地等に配備されている輸送機（C-1）は、機体の耐用命数が迫っており、順次後継機に更新していく必要性が生じております。

C-1の後継機C-2（仮称）の試作機であるXC-2については、製造会社が行う設計、地上試験、飛行試験等の各段階において、防衛省として安全性を確認してきております。その後、平成21年度から、岐阜基地において、同機の装備品等の性能評価を実施しておりますが、飛行安全に係る問題は発生しておりません。当該性能評価につきましては、引き続き、騒音軽減と飛行安全に最大限配慮しつつ、平成25年度まで実施する予定です。

防衛省は、美保基地において、平成26年度からC-2（仮称）へ機種変更することを予定しておりますが、これに伴い、C-2（仮称）に関連する施設を本年度から整備する予定です。

つきましては、C-2（仮称）への機種変更について、関連文書に基づき、事前に協議のため申し入れます。

本計画は、国の重要な施策でありますので、機種変更等が円滑に実施できますよう、貴職の御理解と御協力を賜るようお願い申し上げます。

関連文書：施呉第1655号（KFP）（昭和60年3月1日）

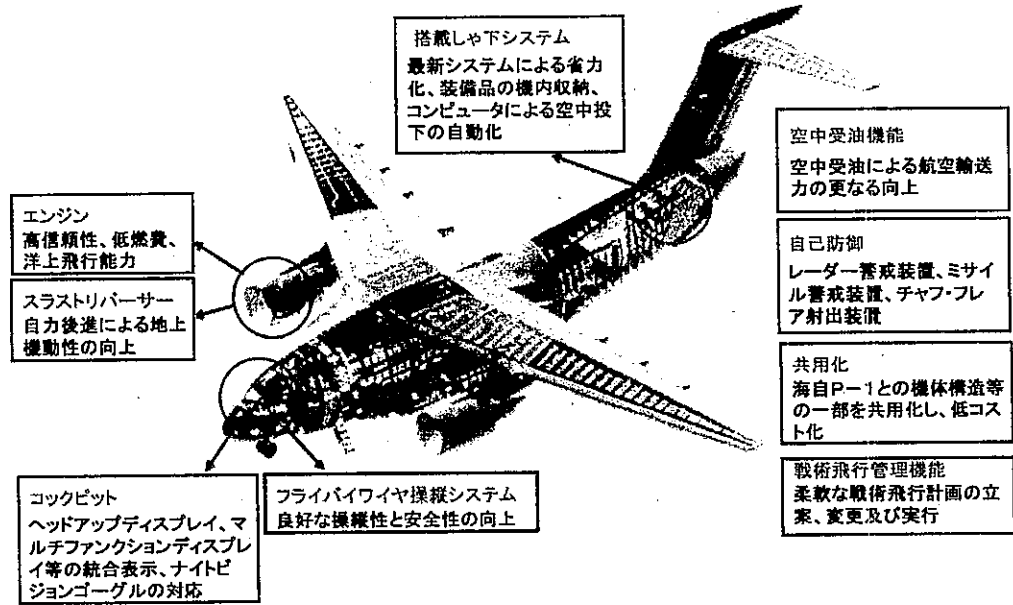
次期輸送機(C-2(仮称))について

平成23年4月

次期輸送機(C-2(仮称))の概要

- 航空自衛隊が保有する現有輸送機(C-1)については、運用開始から約40年経過しており、平成20年代後半より減勢し、所要機数を割り込む見込み。
- 戦術輸送能力を強化し、国際平和協力活動に積極的に取り組むため、C-1後継機として、平成23年度予算に次期輸送機(C-2(仮称))2機分の調達経費(約374億円)及び関連施設の整備のための経費(約20億円)を計上。
- これら2機については、平成26~27年度にかけて美保基地に配備することを予定しており、平成23年度から関連する施設を同基地に整備予定。

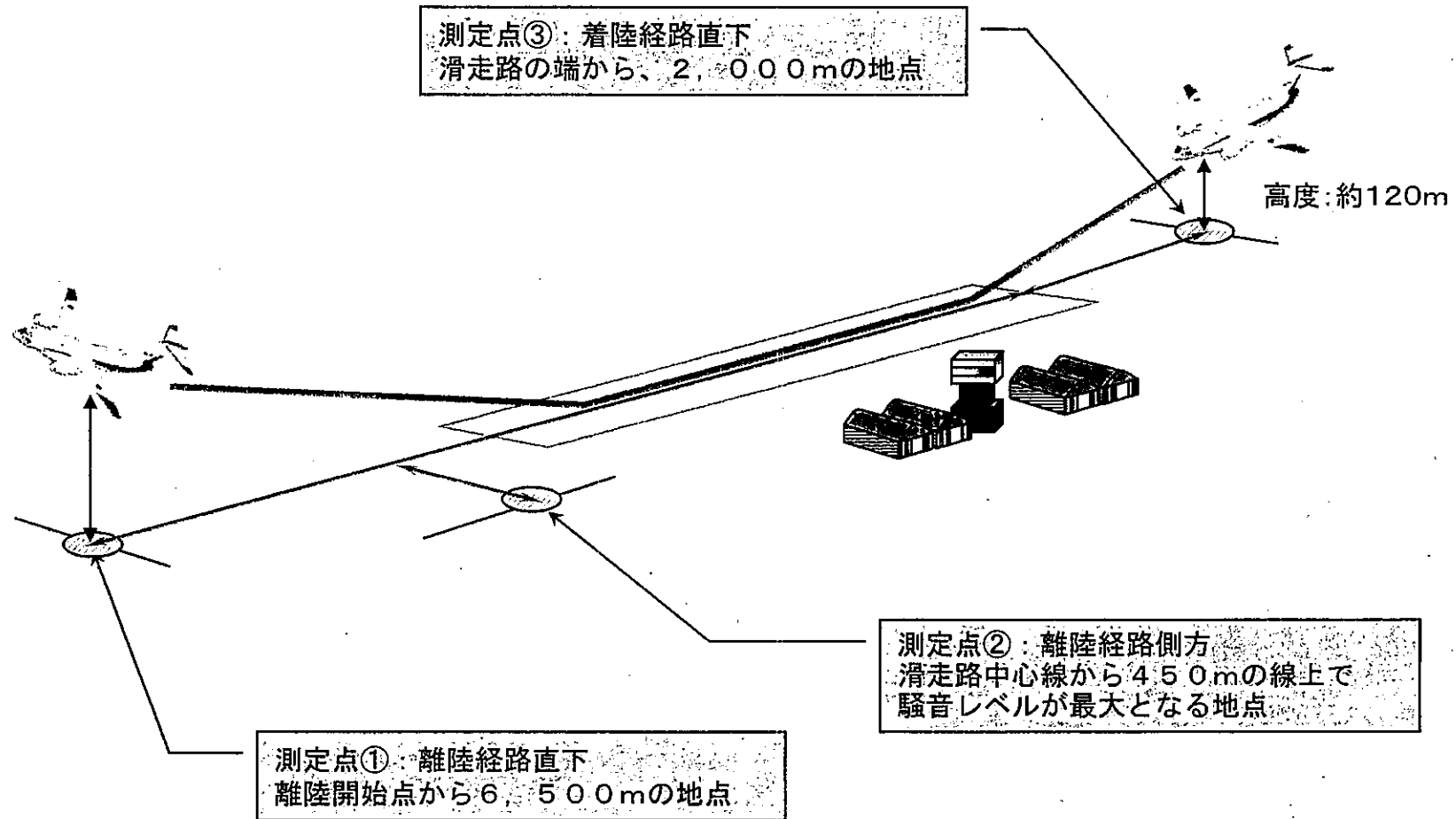
C-2(仮称)の概要



性能諸元	
全長	約44m
全幅	約44m
全高	約14m
エンジン	GE CF6-80C2
推力、発数	約50,000lb × 2
貨物搭載量	約30t
速度性能	MO. 8

C-2(仮称)の静粛性

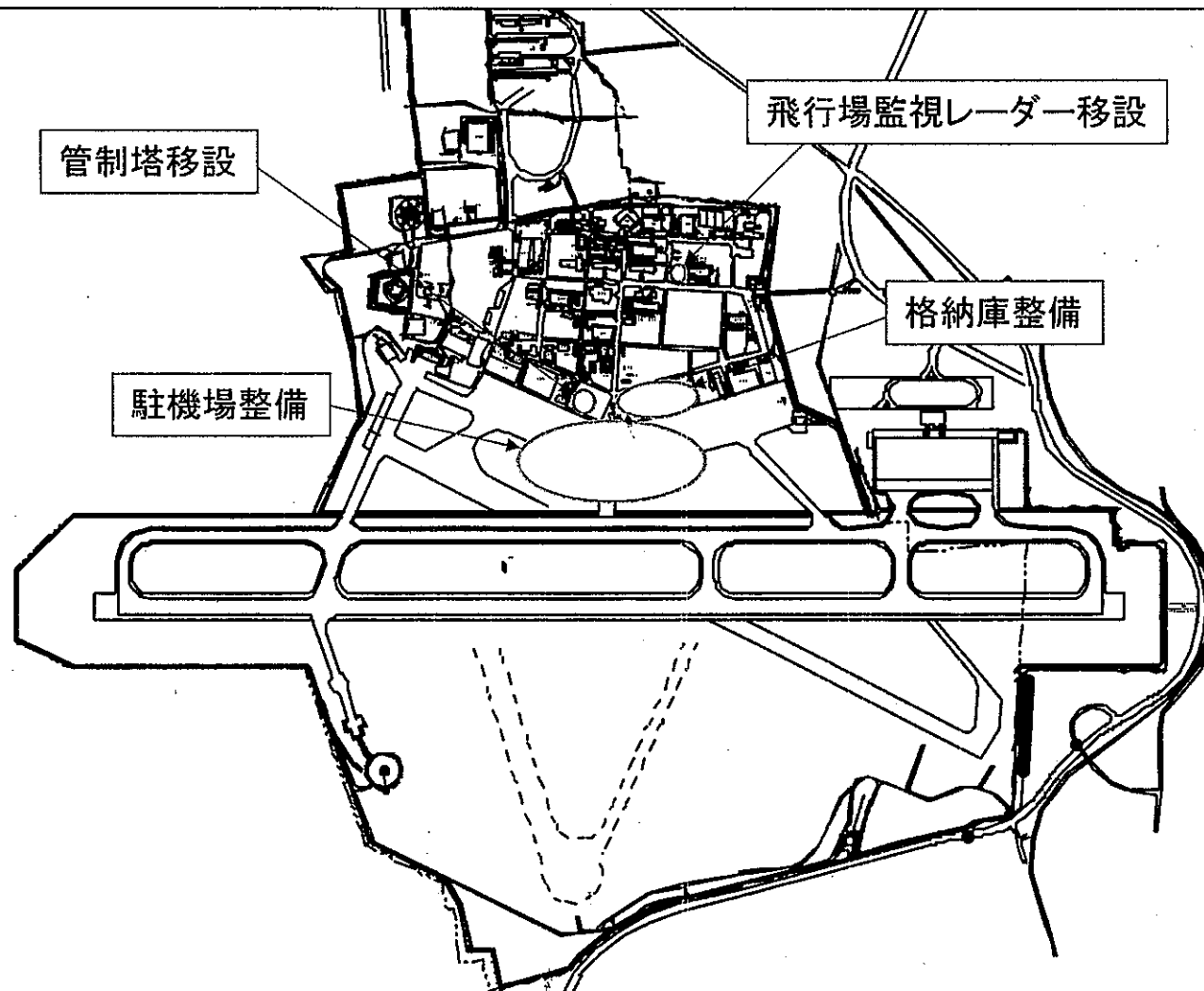
国際民間航空機関（ICAO）では、民間ジェット機の騒音について、離着陸時の3点を測定点とした基準を定めており、C-2は当該基準を満たすよう設計している。



C-2(仮称)の美保基地配備に伴う関連施設

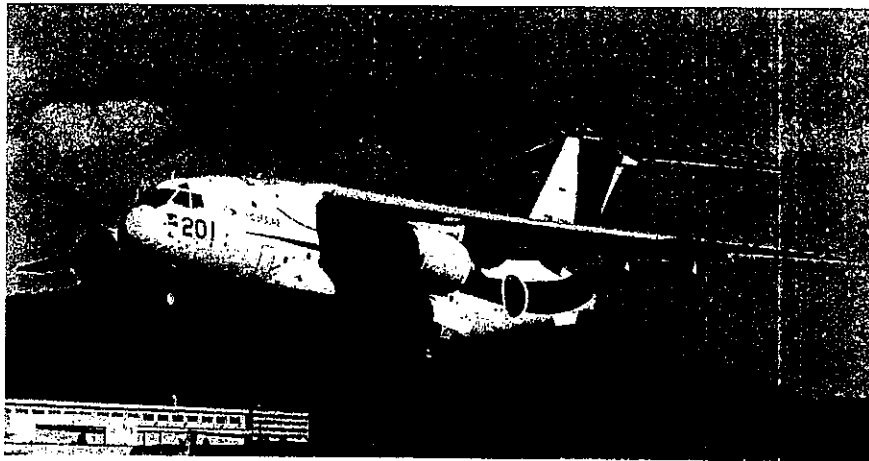
C-2(仮称)の美保基地配備に伴う関連施設として、老朽化の進んでいる格納庫の建替整備を平成23年度から行い、平成24年度以降に駐機場の整備を計画している。

なお、格納庫建替に伴い管制塔及び飛行場監視レーダーの移設を計画している。



C-2(仮称)の概要(C-1との比較)

島嶼部における各種事態への対応や国際平和協力活動等における輸送能力の向上を図るため、現有C-1の後継としてC-2(仮称)を整備



次期輸送機(C-2(仮称))

主要諸元	C-1	C-2(仮称)
全長	約29m	約44m
全幅	約31m	約44m
全高	約10m	約14m
エンジン	ターボファンエンジン ×2基	ターボファンエンジン ×2基
最大搭載量	約8 t	約30 t
巡航速度	約0.7mach	約0.8mach
航続距離	約1,700 km (2.6t搭載時)	約6,500 km (12t搭載時)

東日本大震災鳥取県被災者受入支援総合相談窓口 の相談受付状況について

平成23年5月20日
移住定住促進課

本年3月18日(金)より表記の「総合相談窓口」を移住定住促進課に開設し、被災者等からの各種相談に対して総合的な窓口として対応しているところである。

相談窓口を開設して以来5月19日(木)正午までの相談受付状況は、下記のとおりである。

記

相談受付件数(5月19日正午現在) 延125件(3月18日からの累計)

(相談内容・相談者別の内訳)

相談内容	件数	相談者別の内訳			
		被災者本人	被災者の家族・知人等	被災関係者以外	報道関係・行政等
住宅関係	63	32	16	10	5
雇用・就職	9	7	0	1	1
生活支援金	4	2	0	2	0
支援物資	4	0	1	3	0
生活備品	2	0	0	2	0
空き家提供	31	0	0	25	6
求人情報	2	0	0	2	0
その他	21	1	0	5	15
計 (重複あり)	136	42	17	50	27

<参考>避難者の受入れ状況

57世帯 140人の方が本県に避難(5月16日現在)

(県災害支援対策本部把握)